

南の風

—第7号—

吹きつける風がとても冷たく感じられるようになりました。街路樹は、鮮やかな赤や黄色の葉をつけています。早いもので、今年もあと一月となりました。行事が盛沢山だった二学期もいよいよ大詰めです。日々の授業や活動を大切にしながら、学習を積み重ねていきたいと考えています。

今月は、5年ぶりに全学部・部門参加して開催した文化祭の様子をお伝えします。

小学部「心を合わせて 真剣に楽しく ネバーギブアップ」

小学部は、9月から体育で表現運動に取り組み、その成果を文化祭で発表しました。

「体の使い方・見え方」「言葉（歌詞）にあった振り付け」を意識しながら、一つひとつの振り付けを繰り返し練習しました。また、ダンス実行委員が先頭に立ち、みんなで振り付けを考え、完成させることができました。

体育だけでなく、児童会での話し合い、総合や生活科でスローガン決め等、子どもたちがたくさん考え協力し、力を合わせる場面がとても多く見られました。まさに、スローガンにぴったりの姿だったのではないのでしょうか。



中学部

一致団結

中学部はサイリウムダンスと合唱を発表しました。

サイリウムダンスは「ヲタ芸」とも呼ばれ、折り曲げて光るペンライトを両手に持ち、「Bling-Bang-Bang-Born」と「サイレントマジョリティー」の2曲を踊りました。アップテンポの曲に合わせ、生徒が大きく振ったサイリウムの光の軌跡が暗闇の中で映え、見ごたえのある発表になりました。

合唱は、生徒達による投票で決まった「僕のこと」という楽曲を歌いました。「結果だけではなく、歩んできた道のりにも価値があるんだよ」と訴えかける歌詞に、多くのことを考えさせられながら練習を重ねました。文化祭当日は、病棟から出られない生徒や既に退院した生徒の歌声と、日々の学校での様子を写したミュージックビデオを背景にして歌いました。

それぞれの生徒が自分のできることを一生懸命に行い、スローガン「一致団結」が示す通り、みんなの気持ちが一つにまとまって文化祭を行うことができました。



重心部門

文化祭の舞台裏：準備から当日までのストーリー



準備：小学部は、蛍光絵具とブラックライトを使って光る卵づくりと作成過程をまとめたビデオ制作をしました。
中学部は、龍舞と甘栗と肉まん売り体験と背景画をバックに写真撮影体験をしました。
写真は鑑賞後に肢体不自由児・者のデジタル写真展へ応募しました。
当日：光る卵づくりの様子の紹介ビデオがスクリーンに映し出された後、大きな光る卵が体育館に登場しました。
高等部の一部の生徒は光る卵から生まれた龍を連れ、赤レンガ倉庫・ランドマークタワーの背景画をバックに龍舞を発表しました。他の児童・生徒は重心施設内で体育館からの中継映像を鑑賞しました。

12月 行事予定

4日(水)	小・中学部 短縮4校時 (~10日)	11日(水)	小学部 6校時授業
	小1組・中 個人面談期間(~10日)	12日(木)	高等部入学者選抜合格発表
5日(木)	高等部入学者選抜 (午前)	23日(月)	午前日課(~24日)
6日(金)	高等部入学者選抜予備日(午前)	24日(火)	終業式(10:50 体育館)
9日(月)	小2組 個人面談期間・通常日課 (~13日)	25日(水)~1月7日(火)	冬季休業
		27日(金)	閉庁日

